

名譽教授馬場啓之助著作目録抄

一、著書・編著・訳書

- 『歴史意識』v十二二九ページ、刀江書院 昭和十一年七月  
『ジョン・ステュアート・ミル』v十二七二ページ、東洋経済  
二十二年一月  
『蚕糸業の経済的分析』序論「蚕糸業をめぐる三つの問題系列」  
一七七ページ、第一章「蚕糸業の動向」八一九三ページ、第二  
章「製糸業の動向」九四一―一三〇ページ、第四章「蚕糸業合理  
化の条件」四九八―五三七ページ、農業総合研究所、日本評論  
社 二五年二月  
『経済学の哲学的背景』v十二八八ページ、同文館 二六年九  
月  
『日本農業読本』初版二八年二月、第四章「蚕糸経済と蚕糸  
経営」九二―一五五ページ、第九章「農業金融」二〇五―二三  
〇ページ、新版三九年二月 第一章「農業問題の諸相」三一  
二六ページ、第三章「農業経済の歩み」五一―七二ページ、東  
洋経済  
『経済学初歩』iv十二五二ページ、同文館 二九年九月  
『農村経営論』第一章「農村の経済と社会」三―四三ページ、  
第二章「農村経営の概念と問題」四四―六六ページ、第三章  
「日本の経済と農村」六七―九八ページ、第四章「農村計画の  
回顧と反省」九九―一二七ページ、東洋経済 三〇年七月  
『経済学方法論』vi十二二〇ページ、春秋社 三一年四月  
『経済思想』viii十二九〇ページ、評論社 三三年五月  
『貿易——日本経済の分析』vii十二一七ページ、春秋社 三四  
年九月  
T・W・シュルツ『農業の経済組織』xvi 十四八〇ページ（川野  
重任氏と共監訳）農林水産業生産性向上会議・中央公論社 三  
三年七月  
『近代経済学方法論』v 十二五八ページ、勁早書房 三五年一  
月  
『フィリップスの金融と資本形成』「報告の要旨」三一―二二ペー  
ジ、第一章「国民経済の金融的側面」一三―六八ページ、アジ  
ア経済研究所 三六年三月  
『マーシャル——近代経済学の創立者』viii 十二七四ページ、勁  
草書房 三六年一〇月

『農業近代化と農業共済のあり方』第一章「農業近代化の課題」  
 一—五二ページ、全国共済農業協同組合連合会 三六年一月  
 『フィリップスの経済開発』「報告書概要」一—一五ページ、第  
 一章「経済開発の背景」一七—八二ページ、アジア経済研究所  
 三七年三月

『国民生活の構造分析』第一章「研究の概要」一—三〇ページ、  
 第二章「生活構造指数の解釈」三一—四一ページ、第七章第二  
 節「マーガレット・ヘーグット」農村生活水準の地域的比較  
 ——計量社会学的測定」一二六—一三四ページ、国民生活研  
 究所 三八年二月

『物価上昇の要因と安定対策』「要旨と提言」一—一四ページ、  
 「総説・物価問題の特徴」一五—四五ページ、日本経済調査協  
 議会 三九年二月

『食糧管理制度の分析』「要旨と提言」一—一〇ページ、第一  
 章「食糧管理制度の問題点」一一—三七ページ、第三章第一節  
 「米の需要動向」五七—六七ページ、第五章「食管への財政負  
 担の意義」一一—二三ページ、産業計画会議 四〇年三月

『マーシャル・経済学原理』第I分冊 x xxxiii: 一二七—三二ページ  
 (監修者中山伊知郎氏の序文を含む)、第II分冊 xvi 十三—五三ペー  
 ジ、第III分冊 xvii 十三—四八ページ、第IV分冊 xix 十三—七七ページ、  
 東洋経済 四〇—四二年

『社会科学としての経済学』v 十二—六八ページ、春秋社 四四  
 年四月  
 『農業近代化への道』x 十二—三〇ページ、「序に代えて」i—vi

ページ、東洋経済 四五年九月

『近代経済学史』vi 十三—二七ページ、東洋経済 四五年二月  
 『D・デュレイ・不完全競争の理論——一つの根本的な再構成』  
 x 十二—二一ページ、沖田健吉氏と共訳、東洋経済 四六年四月

二、論文(1) 初期の論文

「ハンス・フライアにおける現実科学の論理」『思想』第二二五  
 号、岩波書店 昭和七年

「社会構造と歴史的秩序」『思想』第一三一号、八年

「精神科学と社会学」『社会学哲学社会科学評論・第1輯』二四三  
 —二六四ページ、岩波書店 八年

「文化総合」と社会的主体」東京社会科学研究所年報第一輯  
 『社会科学と社会学』七一—七八ページ、刀江書院八年

「技術と経済——技術的理性の悲劇」『社会学評論』創刊号、同  
 文館 九年

「日本における経済社会学の問題」『社会学評論』第四号、一〇  
 年

「シエストフ論」『社会学評論』第五号 一〇年

「経済学の成立における自然法の問題」『社会学評論』第六号、  
 一〇年

「経済価値論と経済哲学」『理想』一〇年一〇月号、理想社

「価値哲学と世界観学」『社会学評論』第号、一〇年

「歴史の問題・それに対する二つの方法」『世界文化』第一、第  
 二、第三号、世界文化社、一〇年

(97) 名譽教授馬場啓之助著作目録抄

- 「価値哲学」三木清編『現代哲学辞典』六八―七四ページ、日本評論社 一一年
- 「歴史哲学の歴史性」『饗宴』一の一、刀江書院 一一年
- 「悪の觀念——倫理学的と歴史哲学的」『饗宴』一の三、一一年
- 「田辺哲学と人間学」『饗宴』一の四、一二年
- 「ショペンハウエル論」『饗宴』一の五、一二年
- 「貨幣の哲学的考察——左右田とジンメル」『理想』一二年二月号、四八―六〇ページ
- 「歴史と倫理」『二橋論叢』三の二、三三―四七ページ、一四年二月
- 「価値論」三木清編『新版・現代哲学辞典』五六―六二ページ、日本評論一六年
- 「共同社会と利益社会」三木清・中山伊知郎・永田清編『社会科学新辞典』七二―七六ページ、「社会法則」同書二二―二二九ページ、河出書房 一六年
- 「華僑送金」東亜研究所編『支那の貿易外収支』第六章（貴島克己・南部農夫治両氏と共同）二八七―三四四ページ、「海運関係収支」同書第七章三四五―三八五ページ、東亜研究所 一七年一月
- 「アメリカ産業動員と優先性の問題」『二橋論叢』一の一、一八―三九ページ 一八年一月
- 「米国の対比経済政策と比島経済の交遷」比島調査委員会編『比島調査委員会報告・経済編』第二章一―五九ページ、「比島経済力の分析」同書第四章一―三八ページ、一八年九月
- 「米国の対比分割政治」『科学思潮』一九年二月号 六七―七三ページ、科学思潮社
- 「米国の総動員機構」東亜研究所編vi―二九〇ページ、一九年三月
- 三、論文(2) 昭和二〇―三〇年
- 「日本貿易と産業」『農業総合研究』創刊号七八―一五五ページ、農業総合研究所 二二年一月
- 「貿易と農村」『農政評論』一の二、二―一―一ページ、毎日新聞、二二年二月
- 「国民所得における農業所得の地位」『農業総合研究』二の二、一五―一七ページ、二三年四月
- 「ミルの科学方法論」『哲学評論』三の七、二二―二七ページ、民友社 二三年九月
- 「イギリス社会学」東京社会科学研究所編『社会学史』一七一―二二一ページ、実業の日本社 二三年一〇月
- 「経済学方法論——文献解説」東京社会科学研究所編『社会学』I、九四―九八ページ、同文館 二三年一月
- 「外資導入と農村の将来」『農政評論』二の二、一三一―一九ページ、二三年二月
- 「外資導入と日本農業」『農業総合研究』三の一、一―八〇ページ、二四年一月
- 「過渡期の経済学——ミルとその時代」『思索』二四年二月号、一八―二七ページ、思索社

- 「為替再開と農業」『農業問題』第七号、五四―六五ページ、日本農村調査会 二四年六月
- 「為替問題と農産物価格」『農業経済研究』二四年七月号、一九ページ、岩波書店
- 「蚕糸業合理化の条件」『農業総合研究』三の四、一―二二ページ、二四年一〇月
- 「価値哲学」哲学評論編集部編『現代哲学サイクロペディア』一七―二五ページ、「経済哲学」同書四六―五〇ページ、民友社 二四年一月
- 「大田可夫著『イギリス社会哲学の成立』」『一橋論叢』二二の六、七一―七八ページ、二四年二月
- 「農産物公定価格体系をめぐる諸条件」『農業総合研究』四の一、一―四一ページ、二五年一月
- 「世界の食糧事情と輸入力形成の条件」農業復興会議編『日本農業転換の基調』上編一―五八ページ 二五年五月
- 「食糧輸入貿易の転換とその影響」『農業と経済』二五年六月号、三一―〇ページ、川崎出版社
- 「食糧政策の経済的環境」『農業総合研究』四の三、一―三九ページ、二五年七月
- 「価格バリエティと所得バリエティ」『物価時報』四の八、二二―二二ページ、物価庁 二五年八月
- 「農業における所得バリエティ方式」『農業総合研究』四の増刊、一―三七ページ、二五年九月
- 「経済哲学における杉村学説」杉村記念会編『経済哲学の諸問題――杉村広蔵博士追憶記念論文集』一―四一ページ、新紀元社 二五年二月
- 「世界の食糧政策と日本」『地上』五の七、五四―五九ページ、家の光 二六年七月
- 「米価算定方式への反省」『食糧管理月報』三の八、食糧庁、二六年八月（本稿は米価審議会編『米価算定方式』二九〇―三〇七ページ、食糧庁刊 二七年一月に再録）
- 「米麦の価格調整方式についての覚書」農業改良局研究部編『米麦統制撤廃問題に関する資料』二六年二月
- 「農産物価格政策の構図」『農業総合研究』六の一、四二―一〇〇ページ、二七年一月
- 「農業金融の性格」『貯蓄時報』第二二号、二二―三四ページ、日本銀行 二七年二月
- 「食糧政策の転換と組合金融の問題」『農業総合研究』六の二、一―九二ページ（中山誠記、穴戸寿雄両氏と共同）二七年四月
- 「食糧政策の転換と消費者家計」農業復興会議編『食糧政策・その転換と帰結』第三章 五一―八一ページ、「食糧政策の転換と流通秩序」同書第四章 八二―一〇四ページ、二七年六月
- 「農産物・価格の予想と安定」『農業総合研究』六の三、四五―一一二ページ、二七年七月
- 「貿易乗数と交易条件」『経済研究』四の二、九一―九七ページ、一橋経済研究所・岩波書店 二八年四月
- 「日本の貿易」森田優三その他編『日本の経済』第五章 一―三一―三七ページ、春秋社 二八年四月

- 「貿易利益の分析」『農業総合研究』七の四、一四八ページ、二八年四月
- 「食糧——その需給と貿易」東畑精一編『日本の農業』第一章、一一二五ページ、「農産物の市場と金融」同書第五章、一〇五——二九ページ、春秋社 二九年六月
- 「日本貿易の役割」都留重人・大川一司編『日本経済の分析』第一卷第六章、二七二——二九六ページ、勁草書房 二九年八月
- 「経済学の応用とその方法的反省」『一橋論叢』三二の二、一一〇ページ、二九年八月
- 「所得目標と価格方式」『農業経済研究』二六の二、五二——五九ページ、岩波書店 二九年八月
- 「地域性の探求」『農業総合研究』九の一、三九——七二ページ、三〇年一月
- 「貿易国の食糧問題」高垣寅次郎編『日本の貿易政策』第六章、一一七——一六一ページ、有斐閣 三〇年五月
- 「農業所得の分配構造」『農業総合研究』九の三、一一四——八ページ、三〇年七月
- 「経済の構造と農業」『農林金融』八の九、二一五ページ、農林中金 三〇年九月
- 「食糧価格統制の展開」食糧庁編『食糧管理史・価格編』第三章、九五——一九二ページ、食糧庁 三〇年三月
- 「一橋学問の伝統と反省・哲学」『一橋論叢』三四の四、三一六——三二二ページ、三〇年一〇月
- 「農地改革と農業所得」農地改革十周年記念事業会『農地改革一〇年』四三——五九ページ、三〇年九月
- 「経済学方法論史」中山伊知郎（代表）編『経済学大辞典・Ⅲ』二八五——二九六ページ、「左右田喜一郎」同書、三一八——三一九ページ、「経済文化」同書、五七三——五八三ページ、「経済意識」同書、五八三——五九〇ページ、東洋経済 三〇年一二月
- 四、論文(3) 昭和三一——四七年
- 「農業における分配率」中山伊知郎編『賃金基本調査』一四二——一七九ページ、東洋経済 昭和三二年一月
- 「貿易の発展と農業」東畑精一・大川一司編『日本の経済と農業——成長分析』第一章第三節、五九——七八ページ、「農地価格と分配率の趨勢」同書第六章第一節、二六〇——二八〇ページ、「分配構造の変化」同書第六章第二節、二八〇——三〇三ページ、岩波書店 三一年三月
- 「食糧需給の動向」食糧庁編『食糧管理史・需給編総論』第三章 一〇三——一七八ページ、食糧庁 三一年三月
- 「都市農業経営論」『市民講座』八八——一〇〇ページ、全国市長会 三一年三月
- 「貿易構造と農業構造」東畑精一・川野重任編『日本の経済と農業——構造分析』第三章、九四——一二〇ページ、「農業の地域構造」同書第六章 二六二——三〇七ページ、岩波書店 三一年一二月
- 「経済形態の動態分析」『一橋論叢』三六の六、一一二〇ページ、

- 三一年二月  
 「経済哲学の現代的課題」『理想』三二年二月号、一一二ページ、理想社
- 「外国貿易と人口問題」南亮三郎(代表)編『人口大辞典』四五—四九九ページ、平凡社 三二年七月
- 「社会と個人の経済哲学」『一橋論叢』三八の二、一一—八ページ、三二年八月
- 「近代経済学的方法的視野」『理論経済学』八の三、四、一三一—一七ページ、東洋経済 三三年二月
- 「Japanese Gains from Trade, 1878—1932, *Annals of the Hitotsubashi Academy*, Vol. VIII No. 2, April 1958, pp. 127—142
- 「経済学の潮流 I 近代経済学」山田雄三、板垣與一、木村元一編『経済学の学び方』二五—五四ページ、白桃書房 三三年四月
- 「社会科学としての近代経済学」『一橋論叢』三九の六、一一—九ページ、三三年六月
- 「経済発展の思想と理論」中山伊知郎博士還暦記念論文集『経済の安定と進歩』七九—九四ページ、東洋経済 三三年九月
- 「貿易国の農業問題」『一橋論叢』四〇の五、四一—六六ページ、三三年十一月
- 「アルフレッド・マーシャル」『一橋論叢』四一の四、四六—六一ページ、三四年四月
- 「経済形態と経済組織」東畑精一博士還暦記念論文集『経済発展と農業問題』一八一—三四ページ、岩波書店 三四年四月
- 「日本貿易の利益」一橋大学一橋学会編『日本経済の特質』第五章、一一三—一四一ページ、春秋社 三四年四月
- 「日本経済における農業の役割」中山伊知郎編『日本経済の解明』第九章 二三七—二四九ページ、東洋経済 三四年六月
- 「基本文献解題 R. F. Harrod, *Towards A Dynamic Economics*. (London, 1948)」『一橋論叢』四二の二、三〇—四七ページ、三四年七月
- 「Balance of Trade and Economic Growth in Japan, *Annals of the Hitotsubashi Academy*, Vol. X No. 1, August 1959, pp. 37—63
- 「フィリッパンの砂糖」農林水産業生産性向上会議編『世界の砂糖 I』一一六—八ページ、三四年九月
- 「クヌット・ウィクセル」『一橋論叢』四三の四、八九—一〇八ページ、三五年四月
- 「経済組織と社会効用」『一橋論叢』四四の一、三七—五六ページ、三五年七月
- 「需要構造」有沢広己・東畑精一・中山伊知郎編『経済主体性講座』第一巻「経済 I」七八—一一五ページ、中央公論社 三五年八月
- 「農業所得の成長」経済審議会長期経済展望部会編 五二七—五三八ページ、三五年十一月
- 「農業経済の長期展望と発展要因」『農林金融』一四の三、三一—六ページ、農林中金 三六年三月

- 「農業所得の成長分析」『一橋論叢』四五の五、一九一三八ページ、三六年五月
- 「基本文献解題 B. Higgins, *Economic Development* (New York, 1959)」『一橋論叢』四五の六、五四―七二ページ、三六年六月
- 「高成長下の米価のあり方」『エコノミスト』三九の二六、三〇―三四ページ、毎日新聞 三六年六月
- 「食糧管理制度の改正をめぐる」『食糧管理月報』一三の一一、一一―一五ページ、三六年一月
- 「農業金利の適正水準」『農林金融』一四の一二、四―九ページ、農林中金 三六年十二月
- 「Dynamic Analysis of Agricultural Income in Japan, *Hitotsubashi Journal of Economics*, Vol. II No. 2, March 1962, pp. 1―15.
- 「ジョン・ステュアート・ミル」『一橋論叢』四七の四、四〇―五七ページ、三七年四月
- 「工業化による農業近代化の明暗」『農業と経済』二八の六、一〇―一五ページ、三七年六月
- 「経済発展と企業者機能」『理論経済学』一二の三、六〇―六三ページ、東洋経済 三七年六月
- 「農業観則の役割」『農林統計調査』三七年十二月号、四―七ページ、農林統計協会
- 「福祉国家の問題」一橋大学一橋学会編『転形期の世界経済』第二章 三七一―六七ページ、春秋社 三八年三月
- 「杉村広蔵論」『一橋論叢』四九の四、六四―八九ページ、三八年四月
- 「新古典派の創立者マーシャル」大河内一男編『経済学を築いた人々』二五九―二八二ページ、青林書院新社 三八年一月
- 「イギリス経済学と経験論」田中美知太郎編『哲学大系』第五卷 五七―八二ページ、人文書院 三九年一月
- 「農業近代化の第二ラウンド」『地上』一八の二、六四―六七ページ、家の光 三九年二月
- 「物価、賃金、生産性」『中央労働時報』第四〇七号、二―二〇ページ（倍増計画中間検討作業・物価分析会提出研究論文拙稿）
- 「物価、生産性とコスト変動」を資料として添付、一〇―二〇ページ）労働協会 三九年三月
- 「ボヘム・バヴェルク」『一橋論叢』五一の四、六七―八四ページ、三九年四月
- 「マーシャル『経済学原理』ギルボウ編校訂版について」『経済研究』一五の三、二五〇―二五三ページ、一橋経済研究所 三九年七月
- 「農業近代化の忘れもの」『朝日ジャーナル』三九年八月九日号 二―一九ページ
- 「シュンペーターの理論」木村健康編『現代経済学のエッセンス』三三―四七ページ、へりかん社 三九年九月
- 「Food Control in Transition, *Rural Economic Problems*, Vol. 1 No. 2, November 1964.

- 「左右田喜一郎編」『一橋論叢』五三の四、四〇―五六ページ、四〇年四月
- 「イデオロギーからの解放」『一橋論叢』五五の一、一一―一九ページ、四一年一月
- 「福祉国家の理論的背景」『国民福祉政策の基本問題』一一二〇ページ 国民生活研究所 四一年二月
- 「物価、賃金、生産性」『労働委員会制度20周年記念論集』三六一―六〇ページ、全国労働委員会連絡協議会 四一年三月
- 「賃金争議と労使関係」黎明双書 第一四号、一一―一六ページ、四一年八月
- 「厚生経済学——その背景・展開および意義」大河内一男編『経済学史講座』第六章 二五七―二八七ページ、青林書院新社 四一年九月
- 「田口卯吉論」『一橋論叢』五七の四、二三―四二ページ、四二年四月
- 「経済成長と経済政策——医療制度の基礎として」『日本医師会雑誌』五七の二〇、一六七―一六七七ページ、四二年五月
- 「日本農業の将来に思う」『農業富民』三九の八、二四―三一ページ、四二年八月
- 「ゆたかな直観力——東畑精一先生」小泉明、宮崎義一編『日本経済を見る眼』二二―二三〇ページ、東洋経済 四二年九月
- 「逆ざや・高米価・低所得」『食糧管理月報』一九の二二、三一―六ページ、四二年二月
- 「現代の経済思潮」黎明双書 第三号、一一―二四ページ、四三年二月
- 「食糧管理制度の改善と改革」『農業構造問題研究』第三二号 二二―三四ページ、農政研究センター 四三年一〇月
- 「資本主義の逆説」黎明双書 第四二号、一一―二二ページ、四三年一月
- 「農産物価格の形成——その型と基準」『農業および園芸』四四の一、一一―五ページ、養賢堂 四四年一月
- 「経済成長と国民福祉」『社会福祉研究』第四号、三―七ページ、鉄道弘済会 四四年四月
- 「食糧管理特別会計」食糧庁編『食糧管理史・総論ⅠⅡⅢ』総論一第Ⅱ編第三章 二五三―三一八ページ、「食管制度——この段階の特質」総論Ⅲ第一章 一―七六ページ、食糧庁 四四年二月
- 「経済成長と物価安定」『中央労働時報』第四九八号、二―一〇ページ、労委協会 四五年四月
- 「ケインズ『自由放任と共産主義』」小泉明、宮沢健一編『ケインズ一般理論研究』第一巻、二六―二九三ページ、筑摩書房 四五年五月
- 「経済成長と物価安定」黎明双書 第六五号、一一―二三ページ、四五年一〇月
- 「経済成長の物価問題」『中央労働時報』第五八号、二―二〇ページ、労委協会 四六年一〇月

(103) 名誉教授馬場啓之助著作目録抄

「経済学の展開過程」増田四郎・馬場啓之助・都留重人・小泉  
明編『経済学ガイド・ブック』一八七―二〇八ページ、東洋経  
済 四六年一〇月

「近代化の日本の形態」黎明双書 第八四号、一―二三ページ、  
四七年五月